

地震に備えた市施設の窓ガラスの安全対策を



板倉真也(日本共産党)

①(ア)小・中学校の耐震補強工事で、窓ガラス対策は行われているのか。(イ)窓ガラスの安全対策基準を確立すべき。(ウ)市民が多く利用している施設は、強化ガラスまたは飛散防止フィルムが貼られたもの

②市有施設のアスベスト含有建材・含有製品の使用状況調査と対策を行うべき。

総務部長 (イ)市の地域防災計画の改訂版作成に合わせて検討していきたい。(ウ)施設の重要度または使用人数・使用対象者を含めて調整し、施設の改修工事等に合わせた検討していきたい。



安全な学校環境を

駅前開発にヒートアイランド対策を



和田茂雄(公明党)

①廃水路の中で遊歩道などに適さない所で、沿路住民が払下げを要望している所がある。実態を把握しているか。

②ヒートアイランド対策として、駅前開発の道路整備に

遮熱性舗装を施し、モデル事業とすべきだ。通常の舗装であれば、夏の昼間60度の地表温度になるが、45度位に収まる。透水性舗装と併用可だ。

雨水貯留のすすめ



遠藤百合子(自由民主党)

①コンクリート、アスファルトに覆われた地表で雨水の多くが下水から海に流されています。雨の水も大切な資源であり、雨水浸透ではその施策でトップの小金井市だが(ア)各戸での貯留タンク設置に補助をつけたいか。(イ)武蔵小金井駅南口再開発地域の建物等

②使い捨てから使い回しへ

意識を移行させていく筆頭にレジ袋削減を目的とするマイバッグ持参運動がある。(ア)マイバッグ、マイはし、マイカッパ持参運動を進めないか。(イ)端材を使用しているとはいえ、廃棄される量は膨大な割りばし。割りばし文化からの脱却を図り、まずは第二庁舎のオアシスでの置きはし制度を実施しないか。

グリーン購入で多摩の森林再生を



漢人明子(みどりの風)

①地球温暖化を始めとした環境問題への対策として、物を買うことを控え買うときにできる限り環境負荷の少ない物を優先させるグリーン購入に、市も4年前から取り組んできた。現在初めてそのガイドラインを見直している。

②市内の犯罪率は35%が自転車で治安は特に悪化していない。市長は生活安全条例をつくりたいようだが冷静な状況判断が必要。人権やプライバシー侵害のおそれもある。

インが基本方針にうたう方向で検討する。

新地方行革指針(集中改革プラン)について



高木真人(自由民主党)

①総務省発「集中改革プラン」(ア)内容について(イ)目的について伺います。

②昭和46年から8年間の革新市政時代に職員数は62人から千30人へ、人件費比率は27・2%が45・2%と大幅増となり財政を圧迫してきました。平成9年に始まった行政改革大綱のもと、職員数並

びに人件費比率は急速に改善されました。その成果について伺います。

③職員数の純減率は全国平均で過去5年間4・6%となりましたが、本市は?

市民農園・高齢者農園 体験型農園について



中根三枝(自由民主党)

農家の協力で実施されている農園は、多くの市民に喜びを与えてくれると同時に、防災空間としても重要です。市民農園は都市型農園、都市近郊型農園、農山村型農園に分類でき、本市のものは一番多いと言われる都市型農園です。

数と増設計画 (イ)全市的にパランスのとれた配置にできないか。(ウ)現在の問題点、借り手の本人確認、期間は2年から3年に延長できないか。

②環境に配慮する業者を優先するグリーン購入の導入を。



おいしい野菜がとれました(くりやま市民農園)